

2007年10月16日

平成20年3月期 中間・期末配当予想の修正に関するお知らせ

スルガ銀行(社長兼CEO 岡野光喜)は、平成19年5月22日の決算発表時に公表いたしました平成20年3月期の中間・期末配当予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 配当予想の修正

平成19年10月16日開催の取締役会において、平成20年3月期の中間配当および期末の1株当たり配当予想について下記のとおり修正することを決議いたしました。

(1) 配当予想修正の理由

当社は、経営体質の一層の強化を図るべく内部留保の充実に努めるとともに、株主の皆さまへの利益還元として、業績や経営環境を総合的に勘案して配当を実施しておりますが、平成20年3月期中間決算業績見込み等を勘案し、株主の皆さまへのより一層の利益還元を図るべく、当期の中間配当金および期末配当金を従来予想に対してそれぞれ1株当たり50銭増配の6円とし、年間配当金を1株当たり12円とすることといたしました。

今後も財務体質の強化をはかるとともに、株主の皆さまへの利益還元を重要な経営課題として積極的に取り組んでまいります。

(2) 修正の内容

	中間期	期末	年間
前回発表予想 (平成19年5月22日発表)	5円50銭	5円50銭	11円00銭
今回修正予想	6円00銭	6円00銭	12円00銭
(ご参考)前期(平成19年3月期)実績	5円00銭	6円00銭	11円00銭

【ご参考】

平成20年3月期中間決算業績見込みの概要(単体)について

(単位:億円)

	平成19年9月期 見込み(A)	平成18年9月期 実績(B)	増減額 (A)-(B)
業務粗利益	411	378	33
経費	200	189	11
業務純益	230	185	45
コア業務純益(注1)	210	183	27
経常利益	191	151	40
中間純利益	101	100	1
与信費用	20	37	△ 17
実質与信費用(注2)	12	24	△ 12

(注1)コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

(注2)実質与信費用=与信費用(一般貸倒引当金繰入額+不良債権処理額)-償却債権取立益

※経常利益および中間純利益につきましては、平成19年5月22日発表の業績予想数値より変更となっております。

※平成20年3月期中間決算業績および通期業績予想(連結・単体)につきましては11月20日(火)に予定しております中間決算の業績発表時にお知らせいたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上

本件に関するお問い合わせ先
経営企画部企画(IR広報) 桃瀬
Tel 03-3279-5536